

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年6月3日(2010.6.3)

【公開番号】特開2007-305129(P2007-305129A)

【公開日】平成19年11月22日(2007.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2007-045

【出願番号】特願2007-123846(P2007-123846)

【国際特許分類】

G 06 Q 10/00 (2006.01)

【F I】

| | | |
|--------|-------|---------|
| G 06 F | 17/60 | 1 7 4 |
| G 06 F | 17/60 | 1 6 2 C |
| G 06 F | 17/60 | 1 7 2 |
| G 06 F | 17/60 | 1 5 8 |

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月21日(2010.4.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータ実行方法であつて、

元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供し、前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)がビジネスプロセス(562, 564, 652)を複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能とするために複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップと、

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のフェーズのコンポーネントへの提案された修正を受信するステップと、

前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能な修正されたビジネスプロセス(562, 564, 652)を生成するために、前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)に前記提案された修正とともに前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のコピーを記憶するステップと、

を有する方法。

【請求項2】

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供するステップは、

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のオブジェクトを前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)のオブジェクトと同期させるビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供するステップをさらに有する請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供するステップは、

プロセス、前記プロセスと対応付けられたオブジェクト、前記オブジェクトと対応付け

られたサービスを記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供するステップをさらに有する請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップは、

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が、顧客関係管理(CRM)システム、人的資源(HR)システム、企業資源計画(ERP)システム、または財務システムを含む2つまたはより多くのシステム(602, 604)のためのビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップを有する請求項1ないし3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項5】

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)がビジネスプロセス(562, 564, 652)を複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能とするために複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップは、

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を提供するために前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップを有する請求項1ないし4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を提供するために前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップは、

複合アプリケーションフレームワーク(100, 240)が複合プロセスを生成するように、前記複合アプリケーションフレームワーク(100, 240)に前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)の1つのコンポーネントを提供するために、前記ビジネスプロセスマタリポジトリが前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集めるステップをさらに有し、前記複合プロセスは前記複合プロセスの1つのコンポーネントとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)の1つのコンポーネントを有する請求項5に記載の方法。

【請求項7】

元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供し、前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)がビジネスプロセス(562, 564, 652)を複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能とするために複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセスを集める処理と、

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のフェーズのコンポーネントへの提案された修正を受信する処理と、

前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能な修正されたビジネスプロセス(562, 564, 652)を生成するために、前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)に前記提案された修正とともに前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のコピーを記憶する処理と、

を含む処理を実行する機械となるように命令を与えるために記憶されたコンテンツを有する機械読み取り可能な媒体を含む製品。

【請求項8】

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供する処理のためのコンテンツは、

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)のオブジェクトを前記ビジネス

プロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)のオブジェクトと同期させるビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供する処理のためのコンテンツをさらに含む請求項7に記載の製品。

【請求項9】

前記元のビジネスプロセス(562, 564, 652)を記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供する処理のためのコンテンツは、

プロセス、前記プロセスと対応付けられたオブジェクト、前記オブジェクトと対応付けられたサービスを記憶するビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)を提供する処理のためのコンテンツをさらに含む請求項7または8に記載の製品。

【請求項10】

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集める処理のためのコンテンツは、

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が、顧客関係管理(CRM)システム、人的資源(HR)システム、企業資源計画(ERP)システム、または財務システムを含む2つまたはより多くのシステム(602, 604)のためのビジネスプロセス(562, 564, 652)を集める処理のためのコンテンツを含む請求項7ないし9のいずれか1項に記載の製品。

【請求項11】

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)がビジネスプロセス(562, 564, 652)を複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)に利用可能とするために複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)からビジネスプロセス(562, 564, 652)を集める処理のためのコンテンツは、

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を提供するために前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集める処理のためのコンテンツを含む請求項7ないし10のいずれか1項に記載の製品。

【請求項12】

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(290, 560, 650)が前記複数のバックエンドシステム(180, 602, 604)内にテンプレートとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を提供するために前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集める処理のためのコンテンツは、

複合アプリケーションフレームワーク(100, 240)が複合プロセスを生成するように、前記複合アプリケーションフレームワーク(100, 240)に前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)の1つのコンポーネントを提供するために、前記ビジネスプロセスマタリポジトリが前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)を集める処理のためのコンテンツをさらに含み、前記複合プロセスは前記複合プロセスの1つのコンポーネントとして前記ビジネスプロセス(562, 564, 652)の1つのコンポーネントを有する請求項11に記載の製品。

【請求項13】

第1ビジネスプロセスを有する第1バックエンド企業システム(602)と、

第2ビジネスプロセスを有する第2バックエンド企業システム(604)と、

前記第1および第2バックエンド企業システム(602, 604)に結合された記憶装置と、

を具備し、

前記記憶装置は、前記第1および第2ビジネスプロセスを記憶し、かつ前記第1および第2ビジネスプロセスを前記第1および第2バックエンド企業システム(602, 604)に利用可能とするビジネスプロセスマタリポジトリ(650)を有し、

前記ビジネスプロセスマタリポジトリ(650)は、前記第1および第2バックエンド

企業システム（602, 604）に利用可能な修正されたビジネスプロセスを生成するために、元のビジネスプロセスのフェーズのコンポーネントへの提案された修正とともに前記元のビジネスプロセスのコピーを記憶するように構成されるシステム（600）。

【請求項14】

前記第1および第2バックエンド企業システム（602, 604）は互換性のないソフトウェアを実行し、

前記記憶装置は、前記第1および第2バックエンド企業システム（602, 604）の両方においてインスタンス生成されることが可能な前記第1および第2ビジネスプロセスのバージョンを生成するために、前記第1および第2ビジネスプロセスの基本要素となるコンポーネントとしてのビジネスオブジェクトをさらに有する請求項13に記載のシステム（600）。

【請求項15】

前記第1および第2バックエンド企業システム（602, 604）は、顧客関係管理（CRM）システム、人的資源（HR）システム、企業資源計画（ERP）システム、または財務システムの中から選択される請求項13または14に記載のシステム（600）。